

# 小規模企業景気動向調査

[平成26年4月期調査]

～回復基調から一転、全業種で大幅に悪化した小規模企業景況～

2014年5月26日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2014年4月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…回復基調から一転、全業種で大幅に悪化した小規模企業景況…◇

4月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の採算、資金繰り、業況DI(景気動向指数・前年同月比)は大幅に悪化、また、売上額DIも前月から32.3ptの悪化を示した。全業種の業況DIが悪化したのは1年6カ月ぶり。消費増税の影響により全業種のDIが大幅に悪化し、経営指導員からは、駆け込み需要の反動がいつまで続くのか、今後の消費の動向を懸念する報告があった。

## <製造業> ◇…消費増税前の駆け込み需要の反動により受注が減少し、悪化に転じた製造業…◇

製造業の売上額、採算、資金繰りおよび業況DIは、いずれも大幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①機械・金属関連で、消費増税前の駆け込み需要の反動で受注が減少した、②繊維関連で、原油価格の高騰や電気代の値上げにより収益が圧迫されている、③食品関連で、原材料価格の高騰により採算が取れないなどの報告があった。また、好転材料としては、自動車関連で、販売台数増加の影響を受け、引き続き受注が好調であるとの報告があった。

## <建設業> ◇…消費増税前の駆け込み需要の反動減やコスト増に苦しむ建設業…◇

建設業は、採算および資金繰りDIは大幅に悪化、また、売上額DIは前月から35.7pt、業況DIは30.4ptと極めて大幅な悪化を示した。経営指導員から、悪化材料としては、①住宅関連で、消費増税前の駆け込み需要の反動で受注が減少した、②依然、資材費や人件費が高騰しており、採算が取れないなどの報告があった。また、好転材料としては、①公共工事関連で、引き続き、土木工事などの発注が増加している、②住宅関連で、消費増税前の駆け込み需要の受注残があり、引き続き多忙となっているなどの報告があった。

## <小売業> ◇…消費増税前の駆け込み需要の反動により、売上が大幅に悪化した小売業…◇

小売業は、資金繰りDIは大幅に悪化、また、売上額DIは前月から50.5pt、採算DIは34.1pt、業況DIは37.0ptと、それぞれ極めて大幅な悪化を示した。経営指導員から、悪化材料としては、①消費増税前の駆け込み需要の反動で、自動車や電化製品、衣料品などの売上が減少した、②食品関連で、消費増税の影響で買い控えが見られ、客単価が低下しているなどの報告があった。また、好転材料としては、家電販売関連で、消費増税前の駆け込み需要に商品の供給が追いつかなかったため、増税後も引き続き好調となっているケースがあったとの報告があった。

## <サービス業> ◇…消費増税による節約志向の影響で悪化したサービス業…◇

サービス業の売上額、採算、資金繰りおよび業況DIは、いずれも大幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①飲食関連で、消費増税を受け利用を控える傾向が見られ、来店客数が減少し売上が低下した、②クリーニング業で、原油価格の高騰や洗剤などの資材費の値上がりで、コスト負担が増加しているなどの報告があった。また、好転材料としては、①理美容業で、入学式などの需要期で売上が増加した、②宿泊関連で、歓迎会など宴会の利用が増え、売上が増加したなどの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	11.5	▲ 20.8	▲ 32.3	8.5	▲ 17.2	▲ 25.7	38.5	2.8	▲ 35.7
採算	▲ 4.3	▲ 29.0	▲ 24.7	▲ 7.4	▲ 26.6	▲ 19.2	12.9	▲ 16.5	▲ 29.4
資金繰り	▲ 4.7	▲ 21.8	▲ 17.1	▲ 7.2	▲ 21.1	▲ 13.9	8.6	▲ 12.4	▲ 21.0
業況	0.1	▲ 24.2	▲ 24.3	▲ 6.1	▲ 22.3	▲ 16.2	27.8	▲ 2.6	▲ 30.4

業種	小売業			サービス業		
	3月	4月	前月比	3月	4月	前月比
売上額	8.1	▲ 42.4	▲ 50.5	▲ 8.8	▲ 26.3	▲ 17.5
採算	▲ 7.0	▲ 41.1	▲ 34.1	▲ 15.6	▲ 31.7	▲ 16.1
資金繰り	▲ 9.1	▲ 31.9	▲ 22.8	▲ 10.8	▲ 22.0	▲ 11.2
業況	▲ 4.9	▲ 41.9	▲ 37.0	▲ 16.1	▲ 30.0	▲ 13.9

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。